

法人会ニュース

# そろそろ

第20号

発行所  
相馬市中村字桜ヶ丘71  
(社)相双法人会  
発行人  
酒井利治  
編集  
広報委員会  
発行日  
平成14年12月10日



## 支部自慢コーナー ⑳ 飯館村

毎号の表紙は、各支部の自慢の風景・祭り等を掲載しご紹介します。

村民の森あいの沢

## 『あいの句碑』

家族や恋人への愛のメッセージを17文字の俳句で表現し、それを句碑として保存することにより、家族や愛しい人との絆が深まり、愛に満ちた心豊かな人間関係の形成に資することを目的としてつくられました。





# 「税を知る週間」

平成14年度「税を知る週間」が11月11日より、小学生の税の習字展からスタートし、納税表彰式、国税モニター座談会、国税モニターOB座談会、税の無料相談会などの行事が約一週間にわたり実施されました。

国民の皆様には「税」を理解していただくごとと毎年実施されており。

## 優良法人懇和会総会・ 税務研修会

「税を知る週間」の法人会行事として、11月15日(金)、優良法人懇和会の総会が原町駅前ラフイーヌに於て、阿部相馬税務署長、岩見統括官のご臨席をいただき、開催されました。

議事は、13年度の事業報告、収支決算、14年度収支予算(案)で、円滑な議事進行のもと、原案のとおり可決承認されました。

総会終了後、懇和会、青年部会、女性部会の共催により、「上手な財産承継」と題しまして、相馬税務署阿部署長の講師によ

る税務研修会が開催されました。

財産を継承するにあたり、生前贈与の方法、生命保険の非課税限度額の活用などによる相続税の節税方法等々、具体例を示されとてもわかりやすく、笑いあり、緊張ありで、あつという間の1時間30分の研修会でした。

参加者は必ずやってくる財産承継に対する心構えを現実のものと考え、また、阿部署長さんへの親近感を感じつつ、この講演を終了致しました。



阿部署長さんの講演

## 第6回会員 親善ゴルフ大会

2002年11月11日 (月)

去る11月11日(月)、66名の参加をいただき、第6回会員親善ゴルフ大会が、鹿島カントリー倶楽部において盛大に開催されました。

午前8時30分より開会式セレモニーを行い、その後各コースに分散して8時59分スタートをいたしました。

天候にも恵まれ、プレー中は少し汗ばむほどの陽気で、昼食時には和やかな会話があちこちから聞こえ、日頃の腕前が大きい。



鈴木さん  
優勝おめでとう

に発揮された様子でした。プレー終了後の表彰式では、松本研修委員長より各賞品が手渡され、富岡支部の協川興業(有)鈴木輝夫さんが優勝賞品を手に入れました。

皆様、大

変お疲れ様でした。

ご家族皆様と、ゴルフ大会の話題と、参加賞のホッキ貝のごはんとアサリのお味噌汁が食卓にあがれば、幸いに思います。



コンペの結果はつぎの通りです。

【個人】

▼優勝

鈴木 輝夫 (協川興業(有)) 富岡

▼準優勝

熊川喜八郎 (株)及葉紙器 浪江

▼第3位

長澤 初男 (株)グレイス福島 鹿島

▼第4位

大場 邦彦 (管野野萬正商店) 小高

▼第5位

濱田 光弘 (有)濱田石材工業 飯館 (敬称略)

【上位4名団体戦】

▼優勝・富岡支部 (292・4)

▼準優勝・原町支部 (295・4)

▼第3位・新地支部 (299・2)



盛沢山のご提供賞品

※賞品をご提供いただいた各社  
に對しまして心より、御礼申し  
上げます。

委員会だより

◆税制委員会

平成15年度

税制改正要望全国大会に参加して

税制副委員長 福山 真久

9月20日(金)東京国際フォーラム・Cホールにて全国大会開催。第一部、記念講演会として、マスコミなどでも著名な慶応大 学教授 島田春雄先生、演題『日本経済再生の戦略―構造改革と税制―』の講演がありました。

今後の日本経済の予測、日本金融システムの真のすがた、住宅問題等、1時間30分にわたって非常に興味深く、そして難しい内容にもかかわらず理解しやすく説明していただきました。

第二部の要望全国大会については、とにかく各県から少なくとも7〜8人が参加しておりますので、何百人という規模に驚いたこととまた、どうしても形式的なイベントの域から発展できないことで私も含めて多くの人が部外者のようなこと。しかし、全国大会は、このような形で、やむをえないのかな？結論として、各末端の法人会組織での税に關してもう少し勉強会、研究の場が必要かなと感じました。



大会スローガン

- ◎国・地方を通じ 議員・公務員定数の大胆な削減を！
- ◎努力する者が報われる税制を目指し 税制の抜本改革の実現を！
- ◎法人税率を引き下げ留保金課税を廃止し 中小企業に活力を！
- ◎所得税の課税最低限を引き上げ 国民が広く・薄く負担を！
- ◎事業承継のために生前贈与制度や事業資金の控除制度の導入を！
- ◎消費税を見直し 将来安心できる社会保障制度の改革を！
- ◎市町村合併を推進し 地方行政の効率化・簡素化を！
- ◎環境問題は地球的課題 税制においても幅広い観点から検討を！



# ◆厚生委員会

去る10月21日(月)に本年第2回厚生委員会が原町市のラフイールで開催されました。

竹林厚生委員長(鹿島支部長)の議事進行の下、大同生命他2社の各受託会社と福利厚生制度推進について協議が行われ、下記のとおり承認されましたので、ご報告申し上げます。

福島県連「大型保障制度県連加入率20%運動」における相双法人会の推進状況は、新規企業目標21社に対して9月末現在16社と好調である。

県連単体会表彰銅賞(21社)獲得は確実なことから、さらに銀・金賞を目指すため、左記の下期施策を実施する。

1. 県連厚生委員会において、「法人会の輪」運動を展開することが承認された。

相双法人会については、  
○大型保障制度保険料収入のアップを目指す。

○会員増強年間20社を各受託会社が協力する。

2. 具体的には

○厚生委員会の決定事項の小



竹林厚生委員長あいさつ

冊子「ダイジェスト版」を作成する。

○支部長、厚生委員以外の単位会・支部役員に推進員が小冊子を持参し、ご加入・紹介依頼をする。

以上、厚生委員会の決定事項をご案内いたしました。が今後、会員各位のご理解・ご協力をいただきます。ながら制度推進して参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。

## 《事務局紹介》



◆飯館支部事務局の帆苺敬司さんをご紹介します。

飯館村商工会職員  
役職 経営指導員 (指導主査)

### 支部だより

#### 岡部 富支

##### 社会保険対策講習会

平成14年9月18日 富岡町『サンライズ イン とみおか』に於いて社会保険労務士 根本久男氏を招いて『社会保険対策講習会』を開催いたしました。

昨今の経済不況の下、社会保険の事業主負担が経営を圧迫しつつあるなかで、法律に適合させ有利な対策を講じること、会社ばかりではなく従業員にとっても個人負担が少なくなるな

- Q: 事務局を担当して何年になりますか?  
14年7月1日付の人事交流で伊達町商工会から転勤し、現在まで。
- Q: 今まで担当して思うことは?  
支部及び商工会の事業の連携強化
- Q: 趣味は?  
ドライブ、パチンコ、その他
- Q: 支部のおすすめスポット!!  
・村民の森「あいの沢」  
・宿泊体験館「きこり」  
・農産品直売所(4ヶ所)  
(これからもよろしくお願ひ致します。)

どメリットは多大である。この講習会では、そうした諸問題にどう対処したら良いかを具体的に説明がなされました。

また、平成十五年度には社会保険制度の抜本的改革が行われるため、いち早い情報を会員に提供するため来年度の改正ポイントについて内容解説を行いました。

なお、講習会の内容は左記の通りである。

- 社会保険の基礎知識
- 健康保険・厚生年金
- 労災保険
- 雇用保険
- 社会保険を減額する方法
- 会社設立時

平成15年度以降の改正について



### 葉部 「東京方面視察研修 について」

十月二日・三日、東京方面へ一泊二日で視察研修を実施しました。

二日間共、台風一過のすばらしい好天候に恵まれ、一行十三名、大変楽しい中身の濃い旅をすることができました。

まず最初に人気抜群の東京デイズニーシーを昼頃から夜の最終シンフォニー迄見学。子供から大人迄観客の心を捉え、すべての人の心を燃え上がらせる構成とテクニクに、さすがの感がありました。

翌三日は新浦安ホテルを八時に出発し東京国立博物館で「シルクロード展」と江戸時代の有名な光悦・光琳の「江戸時絵展」を見学、悠久の歴史の彼方のシルクロード・幽玄・雅びの世界の豪華な蒔絵・・・感動の連続でした。

昼頃は芸術座に入場し女流作家の宮尾登美子原作、自叙伝と言われている「仁淀川」を観劇。沢口靖子主演・有名女優・俳優共演の数々の名場面を感涙にむ

せびながら鑑賞しました。

また帰路のバスの中は親睦を深める大切な場、二日間の色々な出来事、思い出話に華が咲き、本当に楽しいひとときでした。今年も法人会ならではのすばらしい視察研修、次回の参加の約束を交わしながら家路につきました。



### 鹿島部 「先進地視察研修会」

鹿島支部では、十月三、四日にかけて、現状では厳しい状況であります、相双地方が待ち望んでいる常磐道延伸による新しいサービスエリアを研修する

ため、秋田自動車道錦秋湖SAを視察致しました。

このSAは公団のSAとオアシス館と呼ばれる民間活力によるSAの複合型であり、全国からも注目されているSAです。今回、新しい形態のSAを視察し、今後のSAの在り方を模索する意味でも有意義な研修となりました。

次の日には、東北初のアウトレットモールである仙台ヒルサイドアウトレットを視察致しました。新しい形態の郊外型ショッピングモールは、今後のSAの在り方を検討する意味でも、参考になったのではないかと思います。



秋田自動車道 錦秋湖SA (民間)

又、役員の親睦を深めるべく岩手県の夏油温泉に宿泊し、懇親を深め、参加者も大いに充実した二日間となったのではないかと思います。今後とも鹿島支部は税務関係の研修以外にも異業種交流を目的とした事業展開を図っていく所存ですので、宜しくお願い致します。



錦秋湖SA (公団)

### 新地部

去る10月17日、絶好の秋晴れ中、山形市内視察研修と「マツタケ狩り」を実施しました。参加された20名の皆さんは、沢山のマツタケ収穫を期待し、新地町を元気に出発しました。バスの中では、お喋りで盛り上がり、



1本も採れなかったら俺のマツタケ?をくれてやるで大爆笑、2時間後、目的の山形県高島町に到着しました。

現地では、逸る気持ちを抑え、夕鶴の里と高島ワイナリーを見学し、お楽しみのお昼食会場へ向かいました。準備されたお膳の上には、マツタケをふんだんに使った御飯を初め、土瓶蒸し、鉄板焼、茶碗蒸、更には米沢牛のすき焼きと、絶品の料理の数々に舌鼓を打ち、大満足の様子でした。

次は、いよいよ待望の「マツタケ狩り」です。山の案内人から見つけるポイントを説明され、いざ、斜面を登り宝探しが始まりました。その内、周りから「あった」の声、この一声で皆の動きと目の色が変わりました。その後も、案内人の指導や野生の感で、次々に見つけ全部で10本以上採ることができました。

帰りの途中、白石の「ゆっぽ」に立ち寄り、ドロや汗、1本も採れなかった悔しさを全て洗い流し、裸での親睦も図ることができました。

参加者の皆さんは、マツタケと沢山のお土産を抱え、大好評の内に親睦事業を終了すること

ができました。今回の成功を踏まえ、今後も、全員に喜んで頂けると考えています。



「まほろしの貴婦人」の美味は?



大きなマツタケ!!

# 部会だより

## 女性部会

### 東北地区女性部会 合同研修会

去る9月11日福島市穴原温泉吉川屋において、東北地区女性部会合同研修会が開催されました。六県持ち回りで、今年には福島県が会場でした。県連の役員、福島単位会の方々に実行委員を組織し、ご参加くださる皆さんが少しでも満足してくださるよう計画し、開催の運びとなりました。県内外から430余名の参加があり、内相及法人会女性部からは11名が参加しました。仙台国税局課税第二部長中田弘樹様の「ダブル経済と金融」、福聚寺副住職玄侑宗久様による「三つの宝」の講演があり、大変実りある有意義な研修会でした。東北六県それぞれ、その土地ならではの特色がありました、他県の方々との交流は自己研鑽の場として、大変得難いものがあります。会員の皆様が率先して参加されますようお願いしております。



芸者さんと一緒にチーズ!!





# 青年部会

## 社会貢献活動 『ちびっこ相撲大会』

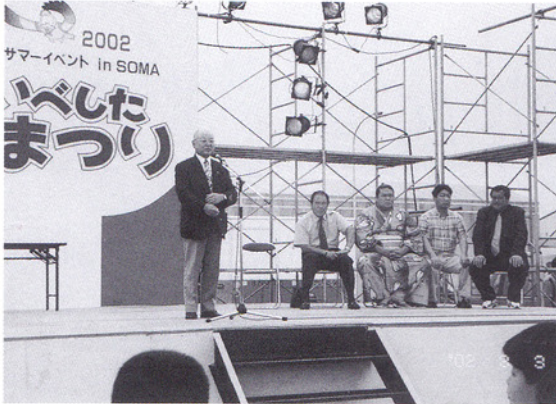
平成14年8月3日(土)、青年・女性部会が実行委員となり、平成14年度の社会貢献活動の一環として、大関栃東をお迎えし、「玉ノ井部屋の力士といっしょにちびっこ相撲大会」を相馬港2号埠頭特設会場にて開催致しました。

南北100キロを越える相双地区から小学生150名のちびっこ選手が集合し、付き添いのご家族を含めて500名を越えた競技会場は、熱気でムンムン。

女性部会の皆様が前日より力士さんと材料の買い出しに行き、朝早くから下拵えの準備をした700人分のちゃんこ鍋が、力士さんに調理され、参加チビツ子関係者に振る舞われた。

玉ノ井部屋力士士に行司をお願いし、表彰式においては、大関栃東からメダルを入賞者一人一人に首にかけてもらい、更に握手をおねだり、玉ノ井親方からは、競技の講評をいただき、忘れられない夏の思い出になったことでしょう。

そして、ご協力をいただきました相馬青年会議所の皆様、相馬商工会議所女性会の皆様に感謝申し上げます。



酒井会長のごあいさつ



実行委員を代表して立谷青年部会長あいさつ



ハッキョイ、ノコッタ、ノコッタ!!





# 税の啓発広報活動



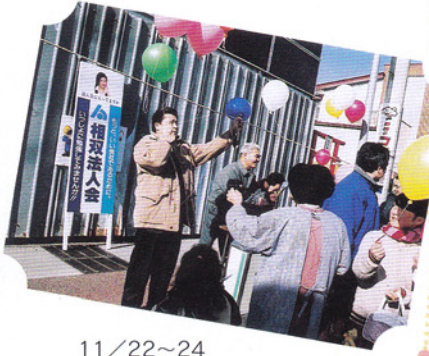
11/2・3  
そうま市民まつり (相馬支部)



"税のフーセンプレゼント"



11/9・10  
かしま町産業文化祭 (鹿島支部)



11/22~24  
十日市祭 (浪江支部)



11/9・10  
大熊町ふるさとまつり (大熊支部)



11/9・10  
商工えびす講市 (富岡支部)

## 編集後記

夕べは大風で眠れなかった。ラジオ深夜便にスイッチを入れた。なつかしの歌、ニュース、心の時代、など耳をかたむけ、うつらうつら。朝起きて一本の「けやき」を見上げた。二〇年ぐらい前に種が芽をふき、堂々とした風格でそびえていた。何年もの風雨に耐えて、高いところから見守った地域のこと、道路を通る人や車、子供の姿、お祭・・・。大空に盃状に少しづつ確実に成長している。力強さをくれる。来年の春にはきつと緑葉をつけると思う。先が見えない時、自然の姿に学ぶこともあるように思える。地震情報も最近ひんぱんだ。災害に対する心がまえと、準備も大切だと思う。皆様の御健康とお幸せを心からお祈り申し上げます。

(坂本)